

会議要旨（主な提案・意見等）と対応方針

令和2年度 第1回都市計画策定市民会議 [R2.7.30]

項目	提案・意見等	対応方針
P D C A の 評 価 に つ いて	ア 計画改定にあわせてP D C Aを再整理し、アウトカム(成果)による評価を追加するということがよいか。その際は、定量的に評価し難い指標の扱いについても検討していただきたい。	(ア) アウトカム(成果)を評価できる指標をし、評価の指標や方法等について、庁内で見直しを検討する。 〔次回以降協議〕
	イ 歴史的・文化資源を活かした魅力あるまち形成として、近代遺産活用の視点を検討してはどうか。	(イ) 全体構想(景観形成の整備方針)において、近代遺産に関する視点を追加する。 〔資料2 p42〕
全 体 構 想 素 案 に つ い て	ア 複合産業軸を廃止すると、外環状線の位置づけが不明確になると考える。	(ア) 環状高家線沿線の土地利用について複合産業地区として、土地利用方針図に示す。 〔資料2 p28〕
	イ 松本波田道路沿いに示した産業・研究拠点の位置づけについては、具体的な計画が無い段階では踏み込み過ぎと感じる。	(イ) 20年後を見据えた計画であることから、I C整備や周辺土地利用の詳細が確定していない段階においても、産業集積の方針や位置付けを整理し、土地利用方針図に示す。 〔資料2 p23、28〕
	ウ 中山間地域も含めた交通インフラの将来像を示してほしい。	(ウ) 現在改定作業を進めている総合交通戦略(R3改定予定)との整合を図りつつ、全体構想(交通体系の整備方針)において、交通インフラの将来像を検討する。 〔次回以降協議〕
	エ L R TやB R Tは研究だけでなく、積極的な導入に向けて検討してほしい。	(エ) 総合交通戦略との整合を図りつつ、松本市に適した交通体系の整備方針等を検討する。 〔次回以降協議〕
	オ 浸水区域に位置する避難路や避難所等の位置づけを検討すべき。	(オ) 地域防災計画や防災都市づくり計画(R3改定予定)との整合を図りつつ、全体構想(都市防災の方針)において、整備方針等を整理する。 〔資料2 p44〕
	カ コロナ禍において、テレワーク等が進む中、商業・業務ゾーンの考え方も変わるのではないか。	(カ) 働き方や買い物の方法等が変化していくと考えられるが、都市構造や土地利用を考える土台として、土地利用の区分やゾーン設定を検討する。